
2025年度後期オリエンテーション

経済学部 1 年生
専門教育ガイダンス

担当：福井県立大学経済学部
教育研究委員

この資料へのアクセス

この資料は、次のサイトでいつでも閲覧・ダウンロード可能です。

大学HPトップページ

- ⇒ 学生生活
- ⇒ 令和7年度 後期オリエンテーションについて
- ⇒ 経済学部専門科目

今日の話の内容

履修の手引き

各種認定プログラム

特に注意すべきこと

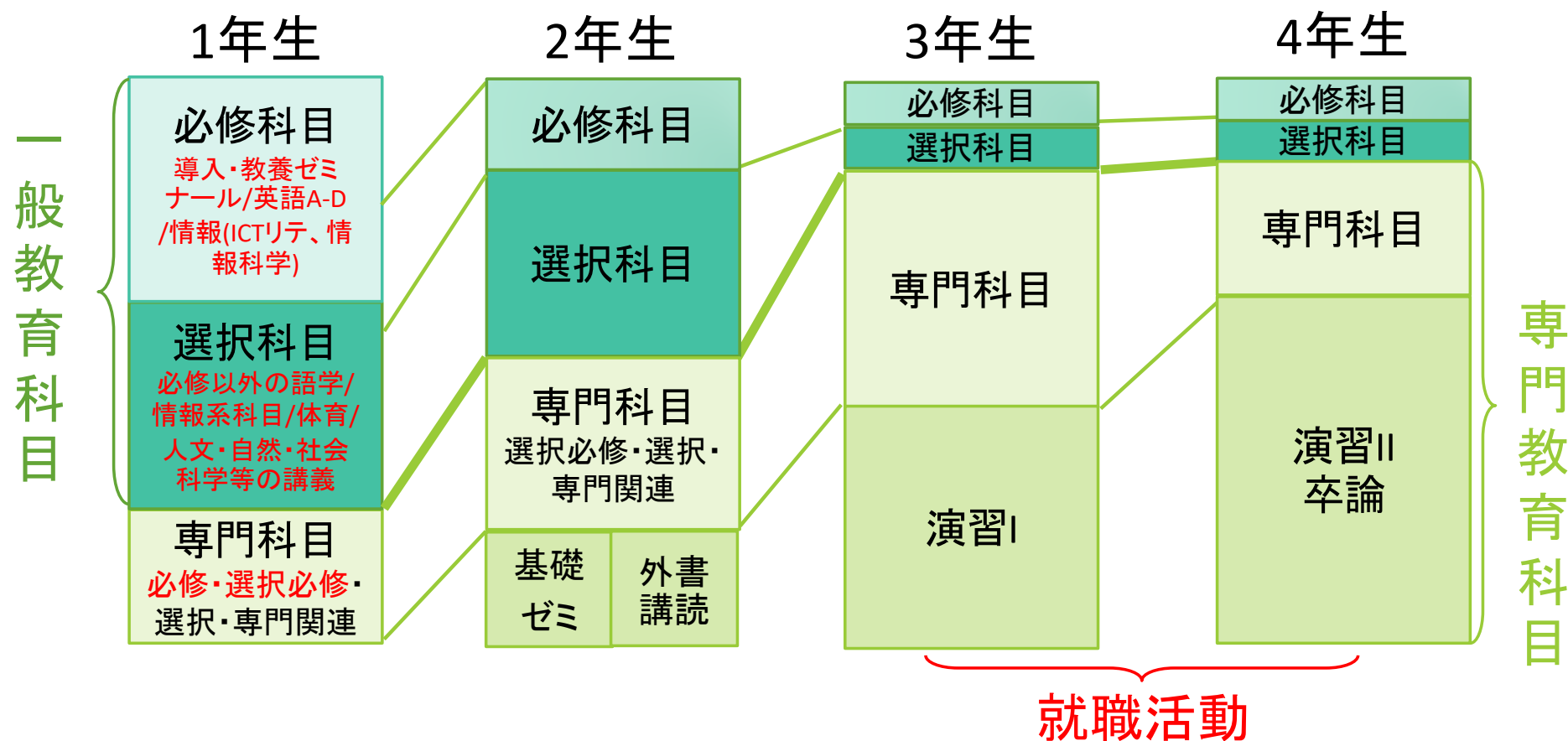
その他

履修の手引き



標準的な履修モデル

(教職課程を除く)



※枠の大きさは、単位数ではなく学習時間などの負荷の大きさを示しています。

履修登録に必要なもの

「履修の手引き」

- 専門教育科目の履修について
- 「経済学部専門教育の履修」を読むこと
- 学科別カリキュラム表(入学年度に注意)

時間割:「令和7年度後期時間割」(HPトップページ⇒お知らせ)

シラバス(授業内容一覧)

- 授業の内容について
- 「本学トップページ」⇒「在学生の方」⇒「学生生活」
⇒「シラバス(授業内容一覧)」
- 対象学年、キーワード検索などもできる

卒業に必要な最低修得単位総数：134

一般教育科目の最低修得単位数 40単位

必修科目(16単位)

- ① 導入教育 (前期)導入ゼミナール (後期)教養ゼミナール
- ② 英語 (前期)A B (後期)C D
- ③ 情報系科目 (前期)ICTリテラシー (後期)情報科学

選択科目

- ① 必修以外の英語、第2外国語
- ② 必修以外の情報系科目
- ③ 体育
- ④ 人文・自然・社会科学等の講義科目

(注)選択科目VIII地域は、ふくい地域創生士の要件科目(2科目)

前期未履修の場合は、再履修用クラスを確認してください。

卒業に必要な最低修得単位総数：134

専門教育科目の最低修得単位数 78単位

専門科目(68単位) **大文字のE/B**

- | | | |
|-------------|--------|--------|
| ① 必修科目★ | 経済学科24 | 経営学科18 |
| ② 選択必修科目● | 経済学科12 | 経営学科16 |
| ③ 自由選択の専門科目 | | |

専門関連科目(10単位) **小文字のe/b**

相手先学科の専門科目

一般教育科目でも専門教育科目でもどちらでも可(16単位)

経済学部 単位確認表

経済学科 2025年度以降入学 用

卒業に必要な単位を自分で確認しよう！

毎年、勘違い・登録ミスなどで単位が不足し、卒業できない人がいます。この確認表で卒業に必要な単位を計算し、履修・登録に活用してください。

「履修の手引き」に、正確な内容が詳しく書いてあります。わからない時は遠慮せず先生や教育推進課カウンターの質問してください。

□単位確認表について

右表の修得単位欄の二重線枠は、成績通知書の単位修得状況の修得単位に対応しています。一重線枠は成績通知書を参考に記入してください。

□卒業に必要な単位を確かめるポイント

- 1 必修科目をすべて修得しているか
 - 2 選択必修科目の合計単位数は十分か
 - 3 各科目の総数は十分か
 - 4 一般教育科目、専門教育科目の総数は十分か
 - 5 全科目の総数は十分か
- 以上をすべて満たしていないと卒業できません。

□履修登録の目安

- 1 必修科目を優先する。
- 2 一般教育科目はなるべく早め(1・2年)に履修する。
- 3 科目ごとに必要な合計単位数に注意する。

□履修登録の注意

- 1 開講時期に注意。前期・後期、隔年などがある。必修科目を優先し、早めに履修すること。
- 2 時間割のローマ数字「i, ii, iii, iv」は、履修できるようになる年次。上級生でも受講できる。
- 3 時間割表には、記号などの注意事項が書いてある。
- 4 ★は専門科目必修科目、●は専門科目選択必修科目。
- 5 専門科目、専門関連科目の違いに注意。「E」経済学科専門科目、「e」経済学科専門関連科目「B」経営学科専門科目、「b」経営学科専門関連科目
- 6 1～3年生は年間登録単位数が50単位未満。集中講義の単位数は、登録単位数制限に含まない。集中講義の履修登録期間は通常の講義と同じ。4年生には登録単位数制限がない。

※ 専門科目の必修科目である演習Ⅰ・Ⅱと卒業論文(各4単位)は、それぞれを6単位分の専門科目で振り替えることができます。この履修の組み合わせにより、必要となる合計単位数が下の表のように変わります。詳しくは「履修の手引」を参照して下さい。

履修パターン	A全履修	B演習Ⅰ・Ⅱ	C演習Ⅰ	D未履修
卒業必要単位	134以上	136以上	138以上	140以上
専門教育科目	78以上	80以上	82以上	84以上
専門科目	68以上	70以上	72以上	74以上
必修科目	24	20	16	12

(履修パターンのA, B, C, Dは成績通知書を参考)

注意：間違いなどがあった場合は、修正箇所を掲示します。忘れずに確認してください。(2025年04月版)

経済学科 (2025年度以降入学用)

	必要単位	修得単位	登録単位
一般・専門 総数	134～140以上※		

一般教育科目 総数	40以上		
必修科目 総数	12・14		
ゼミ 導入ゼミナール	2		
	教養ゼミナール	2	
英語 英語A	2		
	英語B	2	
	英語C	2	
	英語D	2	
情報 ICTリテラシー	2		
	データサイエンス基礎	0・2	
	情報科学	2	
選択科目 総数	28・26以上		

	必要単位	修得単位	登録単位
専門教育科目 総数	78～84以上※		
専門科目 総数	68～74以上※		
必修科目★ 総数	24～12以上※		
	マクロ経済学Ⅰ	2	
	マクロ経済学Ⅱ	2	
	ミクロ経済学Ⅰ	2	
	ミクロ経済学Ⅱ	2	
	基礎ゼミ	2	
	外書講読Ⅰ	2	
	演習Ⅰ	4・0※	
	演習Ⅱ	4・0※	
	卒業論文	4・0※	
選択必修科目● 総数	12以上		
	統計学	0・2	
	日本経済史	0・4	
	経済政策	0・4	
	財政学	0・4	
	金融論	0・4	
	国際経済学A	0・2	
	国際経済学B	0・2	
	労働経済学	0・2	
	その他専門科目		
専門関連科目 総数	10以上		

成績通知書を確認して修得単位を記入↑
今期登録する単位を考えて記入

自分の入学年度の
単位確認表を使って
半期ごとに履修状況を確認

専門科目① 必修科目(★)

卒業には単位の修得が必要となる

卒業に必要な修得科目、単位数は学科で異なる

経済学科:24単位 経営学科:18単位

まず、1年次配当(後期)の専門科目の必修科目(★)の時間を埋めよう

- 経済学科の1年生後期の必修科目iE(★)

マクロ経済学Ⅱ(月1、2単位) ミクロ経済学Ⅱ(木1、2単位)

- 経営学科の1年生後期の必修科目iB(★)

ありません

専門科目② 選択必修科目(●)

卒業には**定められた科目群**から所定の単位の修得が必要となる
科目群の内容や必要単位数は**学科で異なる**

経済学科: ●が付いている**24**単位の中から**12単位**

経営学科: ●がついている**32**単位の中から**16単位**

1年生が受講できる選択必修科目

- **経済学科**の1年生後期の選択必修科目iE(●)

ありません

- **経営学科**の1年生後期の選択必修科目iB(●)

経営学総論Ⅱ (金**2遠隔**、2単位)

←経済学科は専門科目(E無印)

マクロ経済学Ⅱ (月**1**、2単位)

←経済学科は必修科目(★)

ミクロ経済学Ⅱ (木**1**、2単位)

←経済学科は必修科目(★)

専門科目③ その他の専門科目 (E/B無印)

必修科目、選択必修科目以外の専門科目

1年生が履修できる専門科目

- 経済学科:

経営学総論Ⅱ (金2遠隔、2単位)

←経営学科は選択必修科目(●)

- 経営学科:

簿記論Ⅰ (月2、2単位)

←経済学科は専門関連科目(次ページ)

専門関連科目④ e, b

卒業には10単位必要

基本的には他学科の専門科目は自学科では専門関連科目となる

- iEb、iBeのように、小文字のe, bで表記されているのは専門関連科目
- ただし、両学科で専門関連科目となっているものがある。

1年生で履修できる専門関連科目

- 経済学科
 - 簿記論Ⅰ（月2限、2単位）、キャリアデザイン概論Ⅱ（火3限または木3限）
- 経営学科
 - キャリアデザイン概論Ⅱ（火3限または木3限）

キャリアデザイン概論Ⅱは同じ内容のものが2回実施されるので、自分の都合に合わせていずれか一方を受講してください。

GPA(Grade Point Average)とは

履修登録した成績評価の平均値

- 履修登録した科目が対象(単位を修得できなかった科目を含む)
- 成績通知書(学期GPA、年度GPA、通算GPA)
- 計算式: (各履修科目のGP × 単位数)の総合計 / 履修登録した単位数
- くわしくは「履修の手引き」参照

目的

- 学生の履修指導や学習支援
- 「修学支援制度」などの成績要件の判定基準に利用

注意

- 高等教育の修学支援制度等で成績要件の判断基準となる
- 履修登録した科目で単位を落とすとGPAが下がる

CAP制 ※4年生は除く

履修登録できる単位は1年間で50単位未満

- 集中講義の科目は除く
- 卒業要件に含まない(教育職員養成課程のみなど) 科目は除く
- 4年生は除く

半期で20単位程度、1年間で40単位程度を目指すとい

学修時間とは: 講義15時間 + 自習時間30時間

- 1単位の講義につき45時間の学修時間を確保する必要があるため
- 予習、復習、課題の時間も考慮して計画的に履修

卒業に向けた単位取得の目安

「一般教育科目」はできれば2年次終了までに

必修科目(★)、選択必修科目(●)の単位を優先的に修得

半期に20単位、1年間で40単位以上を目指す

- 4年生開始時点で120単位取れている計算
- **卒業見込証明書**の発行基準(**4年次4月時点で100単位以上取得済み**)を無理なくクリアできる

対面授業と遠隔授業

講義は原則として対面授業

① 科目名の右に【遠隔】

→半分以上を遠隔で実施

② 科目名の右に【遠隔H】

→対面授業と同時にZoom等の遠隔授業を実施

【注意】60単位(程度)を超えた①と②の単位は、卒業要件の単位にならない(後述)

気象警報発令時、感染症の発生時等の非常時は
対面授業でも遠隔授業に切り替えることがある

時間割記載例

授業科目名	担当教員(例)	教室
文化【遠隔】	田中	(L107)
法律【遠隔H】	山本	L108

Google Classroom と Zoom部屋番号

対面講義・対面出席が基本。

- 対面でもGoogle Classroom (GC)を使うことが多い。
- 対面でも緊急時などはZoomを使うことがある。

Web時間割

- Google ClassroomのクラスコードとZoom部屋番号が記載
- 「本学トップページ」⇒「学生専用」⇒「令和7年度遠隔授業」
⇒「[Web時間割はこちら](#)」

遠隔授業の単位数

基本

- 講義は対面が基本
- 遠隔授業は60単位程度を超えると卒業要件単位として認められません
- コロナ禍の特例

福井県立大学の場合

- 2025年度から遠隔授業をカウントする
- 上限は60単位程度(学部により緩和される可能性あり)
- 遠隔授業の科目名は、累積的に(過去の分も)大学HPに掲載されます

履修登録期間

10月1日(水)8時30分～10月14日(火)13時

- アオッサ開講科目, 地(知)の拠点科目は10月6日(月)13時まで
- 10月6日(月)13時～7日(火)17時まで履修登録ができません。
- 外国語・体育実技の抽選科目
 - 登録申請: 9月25日 8時30分～16時30分
 - 結果発表: 9月29日10時30分から

「入力内容を確認する」⇒「この内容を登録する」
⇒「登録完了」にすること

履修登録の確認

履修登録確認期間

- 10月15日(水)13時～10月21日(火)13時
- 必ず出力(できれば印刷)し、確認(必要があれば修正)
- 修正は、印刷した確認表に修正内容を書き込んで教育推進課に申請

毎年、履修登録した「つもり」で登録出来ていない学生がいます。

必ず確認してください。

確認期間後はいかなる理由でも一切修正はできません。

特に注意すべきこと



一般教育 未履修者向けクラスについて

一般教育の前期必修授業が未履修の場合、
英語と情報系科目については、再履修クラスが設けられます。
一般教育の必修授業はできるだけ今期中に履修しましょう。

一般教育ガイダンス

https://www.fpu.ac.jp/news/d000000zzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzb_d/fil/ippan.pdf

前期の「導入ゼミナール」の後期再履修クラスはありません。
来年度の前期に必ず履修しましょう。



2025年度中に履修しておくとい科目など

- (1) 来年度（以降）は開講されない科目があります。
後期に履修可能なものは履修しておきましょう。

(2年生配当)

ロシア経済論(iiEb、後期)、

文化経済学(iiEb、後期)

広告論(iieB、前期)

公益事業論 (iiEB、前期集中、来年度は休講)

マクロ経済学III(iiEB、前期)

(3年生配当)

移行経済論(iiiEb、前期)

- (2) 毎年開講されるとは限らないため、関心のある講義は早めに履修する

特別企画講座、経済学/経営学特講

- (3) 情報管理論(iiiieB、後期) は毎年開講→奇数年開講に変更

2025年後期は「ii」 eBとして開講され、2年生も履修可

相談担当教員

後期の必修「**教養ゼミナール**」の担当教員(一般教育)1名につき、経済学科教員1名、経営学科教員1名が相談担当教員となります。

- ・ 初回の教養ゼミナールの授業で、自分の学科の相談担当教員を確認
- ・ 履修に関すること、生活面、経済面など、早めに相談しましょう。

各種認定プログラム



ふくい地域創生士

県内5大学共通の認定制度。3年次の2月に決定。

3年次の10月に申請書を提出

- 【メリット1】県内の就職活動に活用できる
- 【メリット2】ふくい地域創生アワードの候補者になれる

認定基準

- ① 地域志向科目を12単位以上取得すること
- ② 291Jobs等を通じて県内企業等でインターンシップ等に参加すること
- ③ 3年前期終了時の成績が原則上位1/2以内
(地域や大学で意欲的な活動を行つた場合は若干の考慮有)

条件は変更
ありますので
意して

「ふくい地域創生士」認定制度とは

地域を学び、地域に貢献できる人材であることを認定する制度

⇒本学の所定の単位数等の要件を満たすことで申請できる

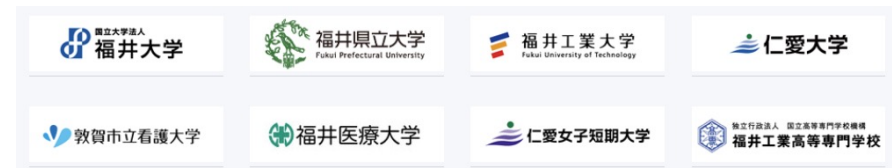
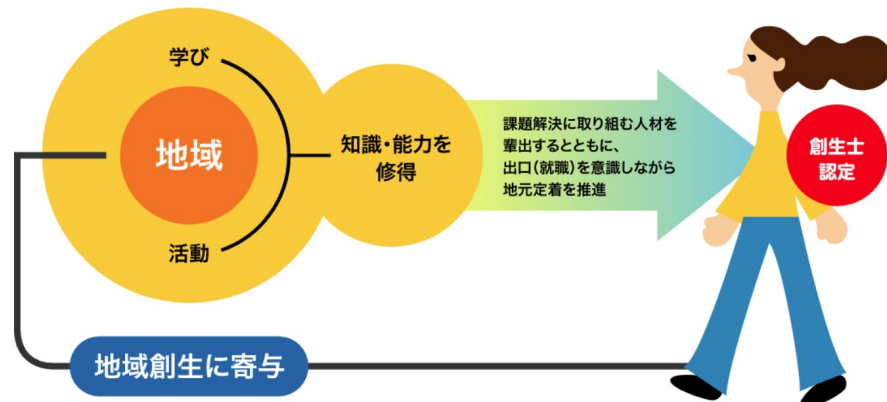
- 県内大学共通の認定制度。県内企業等も協力
- ふくい地域創生アワードの候補者になれる
- 就職活動でのアピールポイントとして活用できる
- 県内企業、自治体の採用試験の応募資格になっている
- 企業や自治体等の人事担当者との座談会に参加できる

▶ 詳細リンク「[ふくい地域創生士](#)」



← 申請書は
WEBサイトより
ダウンロード

<http://www.allfukui-cocp.jp/sousei/>



「ふくい地域創生士」認定制度とは

～スケジュールと申請時期～

ア. 地域志向科目の修得

イ. 県内企業等でのインターンシップ等の取り組み

ウ. 成績や面接等による審査



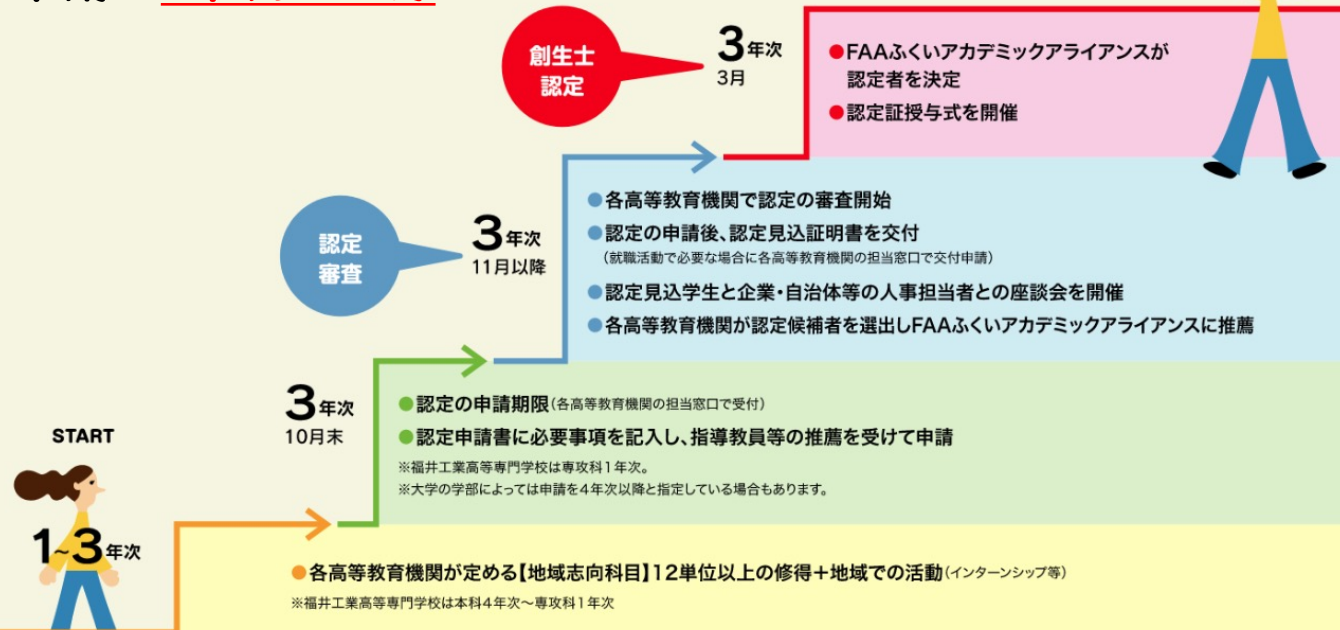
ふくい地域創生アワード

「ふくい地域創生士」に認定された者のうち、地域での活動や研究成果などの顕著な業績がある場合、「ふくい地域創生アワード」を表彰します。表彰を希望する場合は、主に4年次以降に申請します。



『ふくい地域創生アワード』表彰の申請は、「地域の課題解決に繋がる実践活動や地域連携活動の実績、地域の持続的発展や地域産業の振興に繋がる研究成果などの顕著な業績」を300字程度で記載し、指導教員等の推薦を受けて申請します。

申請は3年次の10月



教科書販売

10月1日(水)8時～17時

10月2日(木)8時～16時

場所:学生会館ホール(売店横のロビー)

上記販売日以降は売店で購入

その他



公欠制度

：特定の理由がある場合に、欠席扱いにならない制度

1. 公欠となる理由

- ① 忌引き
- ② 感染症による出席停止(*)
- ③ 裁判員として職務に従事する場合
- ④ その他学長が特に必要と認める場合

2. 手続き

公欠届と証明書類等を教育推進課に提出(メール可kyouiku@fpu.ac.jp)

※ 公欠届の様式は下記サイトからダウンロードできる

▶ くわしくは トップ⇒学生専用⇒公欠制度について

***インフルエンザ、新型コロナ、その他感染症に感染した場合は、まず保健管理室に連絡・相談してください**

▶ 感染時 トップ⇒学生専用⇒インフルエンザ・新型コロナ・その他の感染症に感染したら、まず保健管理室へ連絡を！

▶ その他 トップ⇒学生生活⇒大学へ緊急の連絡をしたいときは/急な病気！どこへ行ったらいい？

追試験

病気その他やむを得ない事由により試験を受けることができなかった学生は、担当教員の了解を得た上で、学部長の承認を得て追試験を受けることができる(学則第13条)

追試験願いに、診断書・理由書を付して、試験終了後1週間以内に学生カウンターを通じて学部長に提出すること。

大学からの連絡

県大生のための「つぐみ掲示板」

- 大学のトップページから入る
- 「新着情報」や「経済学部」等のページは要チェック

教育推進課の掲示板、CampusX等のシステム

- 休講、補講、教室変更、レポート課題、中間試験の実施等の連絡などを掲示

大学からのメール

- メールは携帯等のgmailアプリを活用して必ずチェックすること

担当教員からの電話

- スマホに0776-61-60xxや、0776-68-xxxxxの着信があった場合には大学からです。

経済学部公式Xやってます

みなさんの活躍がアップされます！

ぜひご家族にもフォローしてもらってください～

← (公式) 福井県立大学経済学部
275 件のポスト



🔄 🔍 フォロー

(公式) 福井県立大学経済学部
@fpu_economics

福井県立大学経済学部からの情報発信です。

📍 福井県吉田郡永平寺町松岡兼定島4-1-1 fpu.ac.jp/faculty/facult...

📅 2022年7月からXを利用しています

68 フォロー中 280 フォロワー



(公式) 福井県立大学経済学部 @fpu_economics · 2月13日 ...
2024年度卒業論文・研究報告会（第1弾）！
木野ゼミと池本ゼミでは、4年生が大学での学びの集大成となる卒業論文・研究の報告会を行いました。報告者は緊張しながらも研究成果を発表して、先生や同級生と議論していました。経済学部では他にも多くのゼミでこのような報告会を開催しています。



🗨️ 3 🍷 14 📊 1,836 📌 🔗